

タイトル：京都聖母学院小学校の児童が、韓国の方々と交流しました！

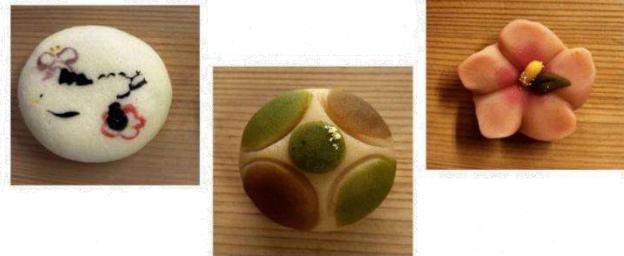
きょうとまるごとお茶の博覧会実行委員会事務局です。

今回は令和7年10月8日(水)に、京都聖母学院小学校4年藤組の児童35名と、在大阪大韓民国総領事館からお越しいただいた、韓国ご出身者3名が、お茶を通して交流した様子をレポートします！

☆和菓子と宇治茶は仲良しのペア☆

まずはお茶会からスタートです。

お出ししたお菓子は、児童がデザインしたこちらの3種類。



このお茶会のために、クラス全員で1人1つずつお菓子のデザイン、銘（お菓子の名前）、お菓子に込めた想いを考えました。

廊下には、全員のデザインが展示されていたのですが、どの作品にも、「韓国の皆さんにお茶会を楽しんでほしい！」という真剣な思いが読み取れました✨



韓国のことしきりに学び、おもてなしの心が込められたデザインの数々に、韓国の方々もとても喜んでいらっしゃいました😊



お茶もちろん、児童の皆さんがとても上手に点てくれました。

堂々としたお点前からは、沢山練習してきたことが感じられました💻

お茶の後は、琴で「さくら」の演奏を披露してくれました。優雅なひととき韓国の方々も先生方もうっとりされていました😊



児童の皆さんのレクチャーで抹茶を点てる体験や琴の演奏体験も楽しんでいただき、日本文化の魅力にあふれた交流が続ります。

お茶室から4年生の教室に移動してきました。

児童の皆さんから英語で学校紹介をした後、

韓国皆さんから韓国についてお話してくださいました。

韓国文化の中でも特に、

ハングルについて詳しく教わりました。

ハングルの構成や、どんな文字があるのか、

自分の名前の書き方について、真剣に学んでいる

児童の皆さん姿が印象的でした！



児童の皆さん用意した、

けん玉、折り紙、お茶の試飲コーナーも楽しんでいただきました！

けん玉の大技を披露したり、折り紙と一緒に折ったり、3種類のお茶を飲み比べてもらったり、

お茶とはちがったおもてなしで交流しました。



最後は児童の皆さんによるお茶の研究成果の発表です！

息ぴったりの発表で、宇治茶の魅力や、子どもに人気がある

お茶の種類について発表してくれました。



最後はみんなで記念撮影📸

素敵なおもてなし満載の交流でした！

